

自然散策マップ

谷津から市街地へ 松が丘・木戸川コース

自然あふれる谷津から市街地の緑地へ船橋市の中の環境の変化を見られるコースです。コースを進むにつれて景色が大きく変わっていきます。

6 松が丘2丁目緑地



ゆるやかな傾斜のある森には、マツ、イヌシデ、コナラ、クヌギの大木が多く、春には、ヤマザクラ、ミズキ、エゴノキの花々も咲きます。

森はきれいに管理されており歩きやすく、林の中の散策を楽しむことができます。

7 高根台さくら公園



古木から若木まで色々なサクラが植えられていて、そのほかにも多くの木々を見られます。キンモクセイも多く、秋には甘い香りが漂います。

3 木戸川と水田と斜面林



木戸川を中心に水田や畑、斜面林へと続くのどかな風景が広がります。耕作地では、キジやヒバリが、耕作放棄地などの湿地では、ハンゲショウなどが見られます。クヌギやコナラなどの斜面林では、シジュウカラ、コゲラ、メジロなども見られます。



2 八王子神社



境内は、スギ、ヒノキ、サワラなどの人工林にモミ、スダジイ、アカガシ、コナラ、アカシデの大木が混じる豊かな森となっており、千葉県自然環境保全条例に基づく郷土環境保全地域にも指定されています。ヒトリシズカ、ヤマユリ、アキノタムラソウなど野草やヒヨドリ、モズ、ウグイス、シジュウカラなどの野鳥も多く見られます。

半夏生と呼ばれる暦日（7月2日頃）のころ花が咲き、葉が白くなることからこの名がついたといわれています。この頃に水辺や湿地を歩くと、白くなった葉が目立ち、比較的見つけやすいです。しかし、8月頃になると、葉の色が白から緑に変わり目立たなくなります。



ハンゲショウ



キジ

カラス大の大きさで、尾が長く、林、田畑、河川敷などの明るい草地に生息しています。春から夏に掛けての繁殖期には、オスが縄張りを主張する「ケーン」という大きな鳴き声を聞くことができます。日本の国鳥であり、旧1万円札の裏の図柄としても使われていました。「桃太郎」に登場する動物としても広く知られています。

- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・動植物を大切にしましょう。
- ・社寺等の敷地に立ち入る場合は、施設や他の利用者に迷惑をかけないようにしましょう。
- ・ヘビやハチに注意しましょう。

コース 全長 5.7km	
1 古和釜十字路バス停	500m
2 八王子神社	2600m
3 木戸川と水田と斜面林	1000m
4 松が丘緑地	350m
5 大穴中前斜面林と田	1200m
6 松が丘2丁目緑地	
7 高根台さくら公園	
8 高根公園駅	